

他の専門委員会の議論と持続可能な国土管理

	ライフスタイル・生活 専門委員会	産業展望・東アジア連携 専門委員会	自立地域社会 専門委員会	国土基盤 専門委員会	持続可能な国土管理 専門委員会
ライフスタイル 等の変化	○日本人の価値観の多様化、長期化する ライフサイクル、ITの普及等に対応し た国民の生活設計			○高度情報化社会を支える国土基盤	○都市住民等の森林、農業に対する関心 の高まり
人材の重要性・ 多様な主体の参画	○自らの価値観によって多様なライフ スタイルの選択が可能となる「多選択 社会」 ○インターネット住民等の「情報交流人 口」、「交流人口」、都市住民が農山 漁村等にも生活拠点を持つ「二地域居 住人口」、「定住人口」	○多様な人財の集積という観点から専 門的な知識・技術を有する労働者・留 学生が活躍できる仕組み	○地域への人材の誘致、地域における人 材の育成	○国土基盤の国民参加型管理	○多様な主体による国土管理への参画 （国民的経営）
地域のあり方	大都市圏 ↑ 中小都市圏 ↑ 農山漁村 ↑ 条件不利地域 ↓ 無居住地域 ○広域的な連携による社会的サービス の効率化、利害の調整等 ○圏域の中心都市の拠点性の維持・向上 ○地域コミュニティの育成、地域情報の 公開と共有による地域力の向上 ○二地域居住の促進	○我が国経済の成長のエンジンとして の都市の国際競争力・経済活力 ○東アジア地域との連携による諸都市 の育成 ○地域活力を維持するための地域の個 性や既存ストック（知的拠点・文化資 本）活用	○地域コミュニティの今日的意義 ○多様な社会的サービス（生活関連サー ビス）の持続的提供のための地域社会 の経営システムの構築 ○地域の自立的な活性化を目指した地 域経営のあり方 ※	○都市を支える国土基盤の形成 ○地域コミュニティの自立を支える国 土基盤	○都市的土地利用の整序・集約化と自然 の再生 ○戦略産業としての農業の可能性 ○農林業の担い手（プロ）の育成 ○多様な主体による直接・間接的な森 林、農地管理への参画（国民的経営） ○過疎化・高齢化の進行、農林業の低迷 ○森林、農地の再自然化
海外（東アジア） との関係		○東アジアの一員としてハード・ソフト 両面においてシームレスアジアを目 指す ○海外からの観光客誘客		○シームレスアジアを支える国土基盤	○消費資源の海外への依存、地球環境へ の負荷 ○農林産物の輸出の可能性
その他					
防災	○防災体制も含めた社会的サービスの 効率化によるサービス水準の維持・向 上 ○地域コミュニティの互助による地域 防災力も含めた地域力の醸成			○災害に強いしなやかな国土と社会経 済活動を支える国土基盤	○災害リスクを前提とした土地利用
持続可能性	○都市圏の環境的、経済的、社会的持続 可能性	○産業展望、エネルギー需給の展望	○同上※	○持続的な資源循環型社会を支える国 土基盤	○自然との共生、水と緑のネットワーク の形成 ○自然環境と人間活動が調和するラン ドスケープの形成 ○過疎化・高齢化の進行、農林業の低迷 （再掲） ○流域の水循環と調和した国土管理
圏域	○複数市町村からなる広域レベルと歩 いて暮らせるコミュニティレベルから なる持続可能な生活圏域の形成				
その他					○海洋・沿岸域の総合的管理